

医学物理との協働による 臨床・生物学研究の止揚

第6回重粒子線医理工連携セミナー共催

日時

2019年11月7日(木)

17:00~19:00

場所

群馬大学 重粒子線医学センター
カンファレンス室

参加費
無料

*医学物理学会会員は受付
で会員番号をご記入下さい

内容

放射線治療は年々高精度化しており、臨床現場では、様々な課題を抱えている。また、放射線生物研究は細分化・緻密化してきており、新たな技術の導入を必要としている。

本集会では、それぞれの分野の最前線の医師・技師・生物研究者に医学物理に求めることを講演して頂き、改めて医学物理に必要なことを議論する。

講師

それぞれ10~15分程度

講演① 河村 英将 先生

(群馬大学大学院医学系研究科 准教授)

放射線治療医から医学物理に求めること

講演② 尾池 貴洋 先生

(群馬大学大学院医学系研究科 講師)

生物学研究者から医学物理に求めること

講演③ 津田 和寿 先生

(群馬大学医学部附属病院放射線部 主任放射線技師)

重粒子線治療の現場から医学物理に求めること

講演④ 井上 達郎 先生

(日高病院 腫瘍センター医学物理室 放射線技師)

民間病院の現場から医学物理に求めること

パネルディスカッション 松村 彰彦 先生

(群馬大学重粒子線医学研究センター 助教)

これからの医学物理の目指すこと

お問い合わせ

群馬大学重粒子線医学研究センター 久保田, 猪爪

〒371-8511 前橋市昭和町3丁目39番22

TEL: 027-220-8378 Email: {kubota, inoino}@gunma-u.ac.jp



入口から右手階段奥の部屋
にお越し下さい